

## 城東高校野球部 米国カリフォルニア州アラメダ市を訪問 アラメダ高校野球部と国際交流

城東高校野球部 30 名が 3 月 2 日（木）～3 月 8 日（水）に米国カリフォルニア州アラメダ市を訪問し、アラメダ高校野球部との野球を通じた国際交流を行いました。

滞在中はアラメダ高校野球部員宅にホームステイし、米国の日常生活を体験しながら 6 試合を行い、城東高校が全勝する結果となりました。試合後には、試合内容を踏まえ、日米双方の監督・コーチ指導のもとで合同練習が行われ、日米における野球の戦い方や準備の仕方の違い、共通点について学びました。

生徒は、英語を使ったコミュニケーションの難しさに直面する中で、「野球」が言語の壁を乗り越える共通言語となり、コミュニケーションを助けるツールになることを、身をもって体験しました。野球交流以外には、アラメダ高校を訪問し授業を見学したり、生徒会メンバーと普段の生活や将来の夢、両国の政治や文化について語り合いました。

また最終日の送別パーティーには、ホームステイ先の家族や米国側関係者を含めた総勢 150 名が集まり、城東高校生からは滞在中のおもてなしに対する感謝の気持ちが伝えられ、友情の証としてユニフォームの交換を行いました。

両校ともに、この交流を通じて得た学びを活かし、これから始まる公式戦で戦い抜くことを誓い合いました。

（城東高校野球部山本監督からの報告。）

